



第30回 まちなかエコ市場 10月19日(土)10時~15時 銀天エコプラザ・にぎわい宇部 中央街区公園・銀天街アーケード

主催：宇部市まちなか環境学習館
共催：宇部市・宇部中央銀天街協同組合
後援：にぎわい宇部



ステージイベント決定!

〈開会あいさつ〉Opening

- 10:00~10:30 宇部太鼓
- 10:30~11:00 カラフル(ダンス)
- 11:00~11:30 エコ教室(紙芝居)
- 11:30~12:00 沖縄音楽
- 12:00~13:00 リフォーム作品紹介
- 13:00~13:30 satomin de M
- 13:30~14:00 親子コーラス
- 14:00~14:30 エコ教室

★子育てグッズリユース広場
整理券:10時より配付
会場:にぎわい宇部

[同時開催] おもちゃ病院



★飲食ブース
軽食・お菓子・飲み物他

★その他
各種展示など

ミニソーラーカー工作

無料/先着 30名まで

みんな集まれ! エコ市場



イラスト制作/宇部フロンティア大学人間健康学部看護学科学生

◆◆ 学習館開催企画のご案内 ◆◆

●第3回 環境サロン (申込み不要)

日時：令和元年10月2日(水)18:00~
場所：まちなか環境学習館 3階

身近な環境問題などを
テーマに皆で気軽に学び
語り合える場です。

先月号の本紙面でお知らせしました開催日より変更になりました

課題及び話題提供者：

「環境DNAの利用と河川利用における自然共生の動向について」
赤松良久先生 (山口大学大学院創成科学研究科建設環境系専攻)
資料代200円/高校生以下無料

●第3回 ESD 研修会 (申込み不要)

日時：令和元年10月26日(土)15:00~
場所：宇部市立図書館 2階 会議室

課題及び話題提供者：

「藤山中学校区における取組」海頭 巖 氏(藤山中学校)
「東岐波小学校区における取組」須恵村 泰生 氏(里海再生の会)
資料代等500円/高校生以下無料

環境サロン
ESD 研修会共に
どなたでもご参加頂く事が
出来ます。
奮ってご参加ください。



まちなかおそうじ隊

学習館では、学習館周辺や銀天街アーケード
塩田川、中川等を掃除しています。
参加者はその日集まってくださった方々。
おそうじ後はお茶会でホッとひと息♪

ゴミの数を
かぞえて
みた

10月27日(日)
15:00~
学習館前集合
道具不要



ボランティアの第一歩
一緒に町をきれいに
しませんか?



宇部市環境学習ポータルサイト
「うべっくる」

うべっくる

検索

<http://www.ubekuru.com>

宇部市のいろいろな環境学習拠点の紹介、環境関連のイベントの
お知らせなど、随時更新しています。

「銀天エコプラザ」の詳しい紹介もあります。

Facebook や Twitter へも、こちらからアクセスできます。

環境活動団体紹介コーナー

宇部市消費者の会

本会は、平成4年に発足しました。より良い消費生活の提案の他、消費トラブル予防およびオレオレ詐欺や還付金詐欺等の対応ミニ学習会で啓発活動を行い、高齢消費者被害防止見守り活動も実施してきました。

また、環境学習活動にも取り組んでいます。

「もったいない」の気持ちを形に…と、衣服のリメイク教室を現在は週2回(水、金曜日)開催しています。この活動は15年以上続けています。洋裁技術豊かな会員が指導して、着物から洋服に、またサイズが合わなくなった洋服をリメイクします。思い出の洋服が再び着られる感激ありで好評です。また、小学生の環境学習の一つとして牛乳パックからハガキを手作りする体験を「夏休み親子紙すき体験会」として実施しています。ひと手間かけると他に無い作品となる喜びを感じてもらい、資源再利用の大切さを考えてもらう日にしています。

リフォームファッションショー
(第20回まちなかエコ市場)



第30回
まちなかエコ市場にて
「リフォーム作品」を
紹介します!



衣服をリメイクする様子



「夏休み親子紙すき体験会」

子ども達の笑顔に元気を貰っています。会員も高齢となり細々とした活動になりましたが、皆様との出会いを大切に、頑張っていきたいと思っています。

宇部市消費者の会
藤本 米子

うべ環境コミュニティー会員

コラム

『高校生の自転車通学路点検 ワークショップの取り組み』



うべこまちは2010年に発足し、持続可能な宇部の交通まちづくりを目指し、自転車の利用環境改善に向けた活動を続けています。宇部市では高校生の自転車通学が多く、約65%に達しています。

山口県警の交通事故統計によれば、自転車人身事故の年齢別発生件数は、高校1年が最も多く、次いで高校2年、中学1年と続く傾向があります。その背景に、高校生になると自転車通学が増え、さらに通学距離も長くなること、高校も中学も1年生は新たな通学路に不慣れで、危険箇所を把握できていないことが考えられます。

うべこまちでは自転車啓発冊子(図)を作製し、宇部市内の中学3年生に卒業祝いとしてプレゼントしてきました。自転車事故のパターンとして、出会い頭の事故が1/2、車が右左折時の事故が1/4を占め、左側通行の大切さ、逆走の危険をわかりやすく伝えています。

自転車事故防止には、交通ルール啓発に加えて、道路の改善、自転車専用レーンや自転車ナビマークの整備が大切です。2017年に施行された「自転車活用推進法」を追い風に、全国の市町で、自転車ネットワークの整備を進めている中、宇部市でも自転車活用は重要な施策になります。

2017年度と2018年度、山口県立宇部工業高校の協力を得て、高校生とうべこまちのメンバーや市職員などが実車で駅周辺や真締川沿い、産業道路などの通学路を点検する自転車ワークショップを開催しました(写真)。

自転車ワークショップ/実車点検の様子



自転車啓発冊子

高校生から出た主な意見は次のとおりです。

- ・レーンのある区間は車道を走りやすく、レーンの無い区間は走りにくい。
- ・広すぎる歩道は削って、車道の方に自転車レーンを設けたらどうか。
- ・車道を走ると、街路樹の枝が伸びていたり、路肩が荒れて危険な所がある。
- ・自転車を「運転する」気持ちで、緊張感をもつことが大切と気づいた。

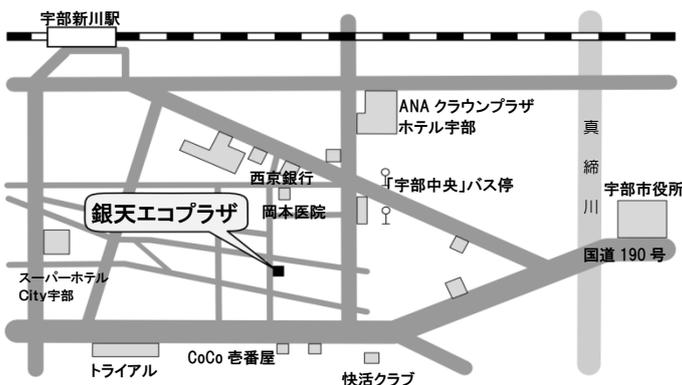
2019年3月には、全校生徒集会において、自転車ワークショップに参加した生徒会役員がその成果を発表しました。生徒の感想の一部を紹介します。

- ・自分たちの自転車通学の安全のために、生徒会や市民団体が活動をしてくれて、ありがたい。
- ・車から自転車が見えるか知らなかったが、右側通行の危険に気づいた。

車が最優先の交通環境を脱して、歩行者や公共交通、自転車が利用しやすい宇部市を作っていきたいと思っています。関心ある皆さんの参加をお待ちしています。

HPはこちらです。 <http://www.ubekomachi.net/>

うべ交通まちづくり市民会議(うべこまち)
村上ひとみ



宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号

交通手段 J R宇部線:「宇部新川駅」徒歩7分

宇部市営バス:「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し (近隣の有料駐車場等をご利用ください)

◇H30.6.1よりメールアドレスが下記の通り変更になりました◇
TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekuru@gmail.com

開館時間 9時~21時 HPアドレス: <http://ubekuru.com/>

休館日 毎週火曜日、年末年始(12月29日~1月3日)